

第54期決算IR資料 2020年9月期(第2四半期)

(2019年10月1日～2020年3月31日)

- | | |
|------------|------|
| (1) 決算概要 | p. 1 |
| (2) 当社について | p. 5 |

2020年6月4日

決算概要

■ 損益計算書 ■

(単位:百万円)

	2019年9月期第2四半期連結累計期間			2020年9月期第2四半期連結累計期間		
	2018年10月～2019年3月			2019年10月～2020年3月		
	金額	百分率	前期比	金額	百分率	前期比
売上高	9,740	100.0%	112.0%	10,154	100.0%	104.3%
売上総利益	3,535	36.3%	106.2%	3,899	38.4%	110.3%
営業利益	961	9.9%	104.5%	1,322	13.0%	137.5%
経常利益	908	9.3%	99.0%	1,295	12.8%	142.6%
税金等調整前四半期純利益	908	9.3%	99.0%	1,317	13.0%	145.0%
法人税等	300	3.0%	107.9%	441	4.4%	147.0%
四半期純利益	608	6.3%	95.2%	876	8.6%	144.0%
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	0.3%	65.2%	11	0.1%	54.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	588	6.0%	96.7%	865	8.5%	147.1%

(増減内訳)

(単位:百万円)

売上高

当社グループが関連する建設業界においては、東京都内のオリンピック・パラリンピック関連工事がほぼ終了し、各地の再開発関連工事も竣工するものが多くなってきました。関西地区では、夢洲の万国博覧会会場向け地盤改良工事が着手され、新名神高速道路の残り区間や阪神高速道路淀川左岸線2期などの大型工事も始まっています。さらに当社グループは、営業の基本行動を強化するとともに、建設現場へ安全性向上、省力化、環境改善などの提案を続けてまいりました。その結果、売上高は、前年同期比104.2%の10,154となりました。内訳としましては、賃貸収入が前年同期比106%の7,776、その他の売上高が前年同期比99%の2,387となりました。

経常利益

売上総利益は、賃貸収入の増加により前年同期比110.3%の3,899となり、販管費は、ほぼ前期並みに抑えられたことにより、経常利益は、前年同期比142.6%の1,295と大幅に増加しました。

■ 貸借対照表 ■

(単位:百万円)

	2019年9月期 連結会計年度		2020年9月期 第2四半期連結会計期間		比較 増減 金額		2019年9月期 連結会計年度		2020年9月期 第2四半期連結会計期間		比較 増減 金額
	2019年9月末現在		2020年3月末現在				2019年9月末現在		2020年3月末現在		
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比	金額	構成比	
(資産の部)						(負債の部)					
I.流動資産	8,541	40.2%	9,537	43.1%	995	I.流動負債	6,464	30.5%	6,515	29.5%	51
II.固定資産	12,685	59.8%	12,582	56.9%	△103	II.固定負債	4,706	22.2%	5,031	22.7%	325
1.有形固定資産	11,800	55.6%	11,662	52.7%	△137	負債合計	11,171	52.6%	11,547	52.2%	376
2.無形固定資産	104	0.5%	91	0.4%	△13	(純資産の部)					
3.投資その他の資産	780	3.7%	828	3.7%	47	I.株主資本	9,920	46.7%	10,439	47.2%	518
						1.資本金	1,167	5.5%	1,167	5.3%	-
						2.資本剰余金	1,245	5.9%	923	4.2%	-322
						3.利益剰余金	8,126	38.3%	8,698	39.3%	571
						4.自己株式	△619	△2.9%	△349	△1.6%	269
						II.その他の包括利益累計額	4	0.0%	6	0.0%	1
						III.新株予約権	10	0.0%	10	0.0%	-
						IV.非支配株主持分	120	0.6%	116	0.5%	△4
						純資産合計	10,056	47.4%	10,572	47.8%	516
資産合計	21,227	100.0%	22,120	100.0%	892	負債・純資産合計	21,227	100.0%	22,120	100.0%	892
						有利子負債	4,208	19.8%	4,198	19.0%	-9

(増減内訳)

資産	現金及び預金の増加	302	売上高増加に伴い回収が増えました。
	売上債権の増加	590	売上高増加によるものであります。
負債	仕入債務の増加	163	売上高増加に伴い売上原価も増加しました。
	未払法人税等の増加	262	利益増に伴い増加しました。
資本	自己株式の減少	269	1,000,000株を消却したことによります。

(単位:百万円)

■ キャッシュフロー計算書 ■

(単位:百万円)

	2019年9月期 第2四半期連結累計期間	2020年9月期 第2四半期連結累計期間
	2018年10月～2019年3月	2019年10月～2020年3月
	金額	金額
営業活動による キャッシュ・フロー	694	990
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,959	△265
財務活動による キャッシュ・フロー	1,439	△421
現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,629	2,475

(当期の状況)

- 営業活動CF 売上債権増、貸与資産購入、法人税等納付がありました。四半期純利益、仕入債務の増加、減価償却費により資金増となりました。
- 投資活動CF 鉄道九州の新築工事に伴う支出により資金減となりました。
- 財務活動CF 借入金による資金調達を行ったものの、有利子負債の返済、配当金支払等の支出により、資金減となりました。

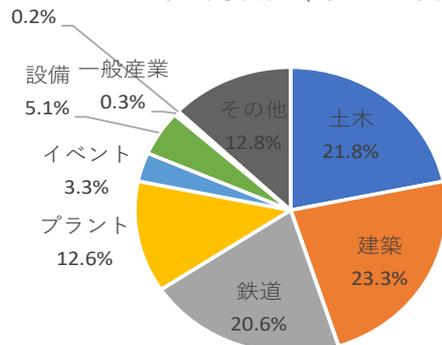
当社について

■ 売上種別構成比 ■

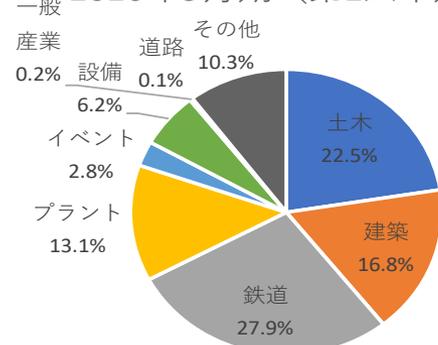
種 別	2019年9月期（第2四半期）	
	売上高（百万円）	売上構成比
建 築	2,265	23.3%
土 木	2,120	21.8%
鉄 道	2,007	20.6%
プ ラ ント	1,230	12.6%
設 備	497	4.2%
イ ベ ント	318	3.3%
一 般 産 業	32	0.3%
道 路	19	0.2%
そ の 他	1,249	12.8%
合 計	9,740	100.0%

種 別	2020年9月期（第2四半期）	
	売上高（百万円）	売上構成比
建 築	1,709	16.8%
土 木	2,282	22.5%
鉄 道	2,831	27.9%
プ ラ ント	1,334	13.1%
設 備	632	6.2%
イ ベ ント	284	2.8%
一 般 産 業	21	0.2%
道 路	10	0.1%
そ の 他	1,045	10.3%
合 計	10,154	100.0%

道路 2019年9月期（第2四半期）



2020年9月期（第2四半期）



■ 事業所一覧 ■

関東・中部・関西の三大都市圏と大型プロジェクト
 工事に拘り、お客様のニーズにお応えするべく
 営業体制を整えております。



■ 当社基本データ ■



商 号 :	サコス株式会社 (SACOS CORPORATION)
本社所在地 :	〒141-0022 東京都品川区東五反田4-5-3
設 立 :	1967年 (昭和42年) 9月8日
資 本 金 :	11億6755万1500円 (2019年4月30日現在)
発行済株式総数 :	4286万6681株 (2020年4月30日現在)
主な事業内容 :	1. 機械・機器のレンタル 2. 機械・機器等の販売
役員 : 取締役会長	西尾 公志 (ニシオ マサシ)
代表取締役社長	瀬尾 伸一 (セオ シンイチ)
常務取締役	石川 忠 (イシカワ タダシ)
取 締 役	夏目 正治 (ナツメ マサハル)
取 締 役	外村 圭弘 (トノムラ ヨシヒロ)
社外取締役 (独立役員)	一樂 毅 (イチラク タケシ)
社外取締役 (独立役員)	谷口 英武 (タニグチ ヒデタケ)
社外取締役 (独立役員)	日野 英則 (ヒノ ヒデノリ)
常勤監査役	岡村 克昭 (オカムラ カツアキ)
社外監査役 (独立役員)	古田 茂 (フルタ シゲル)
社外監査役 (独立役員)	荒牧 知子 (アラマキ トモコ)

サコス株式会社

<http://www.sacos.co.jp>